

## 南雲会長挨拶

都道府県会長会の開会にあたり、ごあいさつを申し上げます。

本日、ここ、新潟県において「全国町村議会議長会 都道府県会長会」を開催するにあたりまして、花角新潟県知事、小島新潟県議会副議長、小林新潟県町村会長におかれましては、公務極めてご多忙の折にもかかわりませず、ご出席を賜り厚く御礼申し上げます。

また、花角知事におかれましては、一昨日の新潟県知事選挙において、見事 2 選目の当選を果たされました。誠におめでとうございます。

あらためまして、都道府県会長の皆様、ようこそ新潟県へお越しくださいました。皆様のご来県を心より歓迎いたします。

都道府県会長各位のご理解、ご協力を賜り、本日、ここ新潟県での「都道府県会長会」の開催が叶い、皆様をお迎えすることができました。心より御礼を申し上げます。

新潟県は、本州の日本海沿岸のほぼ中央部に位置し、東側には越後山脈が連なり、西側には妙高山などの山々がそびえています。越後平野を潤す日本最長の美しき大河「信濃川」をはじめとする河川の恵みによって、広大で肥沃な大地を形成しています。

また、新潟の冬はたくさんの雪が降ります。私の地元越後湯沢のある魚沼地方や上越地方は日本でも特に積雪量の多いところでもあります。

豪雪がもたらす豊かで良質な水により、おいしいお米が作られ、新潟は「日本一の米どころ」として広く知られています。

そして、忘れてはならないのが日本酒です。新潟には数多くの酒蔵が点在しております。滞在中、ぜひとも新潟の豊かな自然が生み出す、お米と日本酒をお楽しみいただけたらと存じます。

また、江戸時代初期に開山され、約 400 年にもわたり金・銀を採掘してきた「佐渡島の金山」は、本年 2 月に世界遺産候補としてユネスコに推薦されました。

2023年の世界遺産登録の実現に向け、引き続き、皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年 1 月に発足した第 33 次地方制度調査会では、デジタル化の進展と新型コロナ対応で直面した課題等を踏まえ、国と地方の関係や地方制度のあり方について、調査審議が行われていますが、今後、「地方議会のあり方」についても審議項目に加えられ、具体的な議論が進められる見込みです。

本会では、これまで多様な人材が議会に参画するための環境整備を図る観点から、全国都道府県議会議長会及び全国市議会議長会とともに「地方議会の位置付け・議員の職務の明確化」等の実現を国に対して求めて参りましたが、これら課題の早期解決を図るためには、地方制度調査会での議論を経て、令和5年の統一地方選挙までに地方自治法を改正していただくことが重要と考えております。

このような状況に鑑み、本日、都道府県会長会の名の許に、「地方議会の位置づけを明確に規定する地方自治法の改正等の早期実現を求める決議」を提案することといたしましたので、満場のご採択をお願い申し上げます。

当決議をご決定いただきましたならば、地方制度調査会において早急にこれらの審議を始めていただくよう、私から要請させてい

ただきたいと存じます。

さて、統一地方選挙まで1年を切りましたが、町村議会議員選挙においては、投票率は下落を続け、無投票当選の増加や定数割れ議会の増加など議員のなり手不足問題は深刻度を増しており、住民自治を守るという観点からも喫緊に解決を要する課題となっております。

町村議会議員のなり手不足にはさまざまな要因がございますが、そのうちの 하나가、低額な議員報酬にあることは明白であり、これを議会・議員の活動量に応じた水準に適正化することが不可欠です。

この様な観点から、本会では、本年2月に報告書「議員報酬・政務活動費の充実に向けた論点と手続き」を公表し、全国の町村議会に配布したところでございますが、今般、個々の議会がこの報告書をもとに、議会改革を進め、議員報酬の見直しを行う際の参考となるよう、「議会活性化事例集」を作成し、全国展開させることといたしました。

議員報酬など議員の待遇に関わる事項については、それぞれ

の議会において、住民に説明責任を果たしながら自主的に決定すべきものではございますが、将来に向けた町村議会像を考えたとき、全国の町村議会が方向性を一にして、これらの環境整備に取り組み、議員のなり手不足問題に対し、風穴を開けなければなりません。都道府県会長各位におかれましては、特段のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

全国町村議会議長会では、引き続き、「地方議会の位置付け・議員の職務の明確化」、「厚生年金制度への地方議会議員の加入」など環境整備に努めて参りたいと考えておりますので、都道府県会長の皆様には、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます、開会にあたっての挨拶といたします。